

(様式第2号)

# SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和6年6月11日

事業者名: 日本陶彩 株式会社

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
				指標	目標
環境	(1) 岐阜県美濃焼産地で進められているGL21製品( <a href="https://gl21.org/">https://gl21.org/</a> )を始め「再生土」を使用した商品の採用を段階的に増やしていく。 (2) カタログ製作における、フォント、インキ、プリント等各分野でサステナビリティをもった対応をする。	⑪住み続けられるまちづくりを、⑮森の豊かさを守ろう	(1) SDGs 11: 2022年時再生土製品は5点 (2) SDGs 15: フォントをUD仕様へ変換した( <a href="https://www.morisawa.co.jp/fonts/udfont/">https://www.morisawa.co.jp/fonts/udfont/</a> )	指標	(1) 採用点数 (2) 対応数
				目標	(1) 再生土製品を2024年点10点・2026年15点とする (2) 2024年~26年でFSC・Green Printを採用する
社会	(3) 障がい者の”手”による製品の採用数を増やしていく。 長崎慈光園 <a href="https://jikouen.or.jp/hanbai_category/yaki mono/">https://jikouen.or.jp/hanbai_category/yaki mono/</a> (4) 団体が実施する子ども達への食育推進活動を応援する(食空間”卓育”・和食会議”・美濃焼おかみ塾”陶育”など)。 食空間”卓育” <a href="https://www.talk-tcs.gr.jp/takuiku.html">https://www.talk-tcs.gr.jp/takuiku.html</a> 和食会議 <a href="https://washokujapan.jp/dashi-document/">https://washokujapan.jp/dashi-document/</a> 美濃焼おかみ塾”陶育” <a href="https://toki-minoyaki.jp/story/story07">https://toki-minoyaki.jp/story/story07</a>	④質の高い教育をみんなに、⑧働きがいも経済成長も	(3) SDGs 8: 2022年採用数5点 (4) SDGs 4: 弊社製カタログに左記3団体の紹介(このうち食空間・和食会議は会員参加中) 食空間 <a href="https://www.talk-tcs.gr.jp/member.html">https://www.talk-tcs.gr.jp/member.html</a> 和食会議 <a href="https://washokujapan.jp/member-activity/member/">https://washokujapan.jp/member-activity/member/</a>	指標	(3) 採用点数 (4) 紹介数
				目標	(3) 採用数を2024年点10点・2026年15点とする (4) 2024年~26年でホームページ紹介の実現
経済	(5) 地産地消を「産地の食器に郷土食を盛って訴求」。 (6) 赤十字社への寄付とリンクした商材の提案。	⑫つくる責任 つかう責任、⑰パートナーシップで目標を達成しよう	(5) ”美濃焼”と岐阜県”観光や農水産物”とのタイアップ等、器とそれ以外での地産訴求 (6) 赤十字社寄付リンクの商材”グラデーション”や四つ葉のクローバーの種子付き商材”白雲”を2011年から継続販売	指標	(5) 企画数 (6) 販売期間
				目標	(5) 2024~2025年で2点企画(”鮎”もの・”栗”ものでの実現) (6) 2026年以降を見据え継続販売
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載>  傘下メンバー5社へは制作した”カタログ”を通じて、エンドユーザーまでの浸透を訴求するべく、制作前段階から企画内容の情報提供をして気運を醸成している。 それはMailでの連絡、資料Discの送付、メンバーのみ公開のサイトなど。			
	<input checked="" type="checkbox"/>				